

したが、薬がありません。困っていると、なんでも治せる人の所へ行くとのこと。いわゆるシャーマンです。どんなことをするのかと一緒にに行ってみると、植物でお祓(はら)いのような動作をして終わり。その後、患者は快復しました。咬まれたのが猛毒のヘビでなかったことが理由だと思うのですが……。

ある山奥の村ではひどい便秘に苦しみ、足も腫れ、腹水もたまっている男性が来しました。薬がなかったので代わりにスイカの赤い身をオレンジ色になるまで煮込んで食べるように言いました。すぐれた利尿、排便効果があり、すぐにその男性から「治った!」と連絡がありました。薬を買えなくても、フィリピンには果物が豊富にあります。果物を焼いたり煮たりすることで薬理作用が期待できるのです。

パッチ・アダムスにほめられた!

医療にマジックを取り入れるのは、私たちは五感でつくられているからです。見る、聞く、味わう、においをかぐ、ふれあう。絵を見る、音楽を聴く、おいしいものを食べる、花のいい香りをかぐ、人とふれあう。こうすることで、私たちは楽しいと感じ、リラックスし、不安が取り除かれ、痛みが和らぐのです。しかし医療の現場では、患者の五感を刺激する機会が欠けている。マジックを見ることで、患者は楽しんで気分転換ができ、治療の不安も解消されます。マジックは年齢も、言葉も関係なく、目の前で起きている現象がわかりやすく伝わります。

マジックの効能についてこんな経験があります。救急病院に手首を切って自殺を図った23歳の女性が運ばれてきました。全く話そうとせず、治療もできません。そこで、私は彼女にカードを使ったマジックを披露しました。すると心を開いてくれて治療も進んで無事退院し、彼女はマジッククラブに入って学ぶまでになったのです。また、末期のすい臓がんの痛みから苦悶の表情で寝たままのおじいさんを往診したときのこと。私がマジックを見せたところ、そばにいたお孫さんが大喜びし、その後で奥様から「主人が笑ったのを久しぶりに見ました」と言われました。

ユーモアを医療に取り入れ、映画にもなった医師パッチ・アダムス氏が日本に講演にいらしたとき、お会いしたことがあります。私が医療の現場にマジックを取り入



最初はおとなしく座っている子どもたちも(左)、手品が盛り上がるにつれてドクターマジックを取り囲む事態に(上)。(写真提供: 日本国際医療奉仕会)

れていると話す、アダムス氏に「あなたは本当の医療をしている」と言っていた。うれしかったですね。

ちなみに私が所属している日本奇術協会には、初対面の人にマジックを披露しなくてはならないという決まりがあるので、いつもマジック用の小道具を持っています。道具を使えないとき、例えば温泉の風呂の中でもできますし、1年間毎日違うマジックを見せることができるレパトリーを用意しています。

再生医療と貧困救済の実現へ

フィリピンの食事、特に貧困層では空腹を満たすためにご飯を多く、おかずは少なく、野菜は食べないという習慣が根付いています。甘いものが好きで、歩くことは少ない。そのため肥満、糖尿病になる人が小児を含めて実に多い。2030年には1800万人が糖尿病になるともいわれています。そこで私たちは、奇跡の植物と呼ばれるマルンガイとタピオカの原料でおなじみのキャッサバ芋を食事に取り入れるよう勧めたいのです。マルンガイもキャッサバ芋もフィリピンではおなじみの食材であり、栄養が豊富だけでなく、血糖のコントロールをはじめ健康と糖尿病予防にさまざまな効果が期待できます。現在はまだ住民の病気予防、衛生面まで手が回らないバランガイにも、健康的な食生活を

広めるのに協力してほしいと思っています。

2021年、首都圏マニラ市マラテにSTCメディカル国際クリニックを開設しました。名前のSTCはSTEM CELL、すなわち幹細胞に由来します。私は20年前から幹細胞が豊富に含まれるへその緒のさい帯血の再生医療を研究し、脳性麻痺、糖尿病、透析回避、美肌シミ改善、発毛などの臨床効果を実感してきました。フィリピンでは、出産時にさい帯血は破棄されています。貧困層の女性が出産したとき、さい帯血を合法的に提供してもらい、幹細胞を培養する。そして、再生医療が必要な人々に役立てる一方、収益をさい帯血を提供してくれた貧困層の人々に還元する。そうすることで、貧困からの救済ができるのではないかと。STCメディカル国際クリニックは、こうした思いから20年をかけて設立しました。今後は、フィリピン政府へ働きかけ、目標の実現へ向けて進んでいきたいと思っています。もちろん、医療ボランティアとマジックショーも続けます。次回は来年1月、サンバレス州オロンガポのバランガイでの開催を予定しています。

おしらせ

ナビマニラ10月号 (Vol.109) から「ドクターマジックのメディカル&ヘルストーク」がはじまります。